

日本鐵鋼協會記事

理事會 6月8日(水曜日)午後4時30分開會 出席者 鹽田泰介君 俵國一君 河村驥君 種子田右八郎君 渡邊三郎君 協議事項 (イ) 維持會員に關する件 (ロ) 工學會より本年秋季に於て開催の工學大會準備實行委員推舉方依頼に關する件

本會推舉委員 河村驥君 室井嘉治馬君の兩氏とす (ハ) 本年秋季に於て開催の工學大會執行案に關する件 (ニ) 本年度開催すべき日本鐵鋼協會第二回研究部會に關する件 (ホ) 會員移動に關する件 (ヘ) 其他會務に關する諸件

以上にして午後7時30分散會す

編輯委員會 6月8日(水曜日)午後5時開會 出席者 川上義弘君 田中清治君 室井嘉治馬君 三島徳七君 鹽澤正一君 杉村伊兵衛君 協議事項 (イ) 本會々誌鐵と鋼第十三年第六號上掲原稿選定の件 (ロ) 第二回研究部會開催準備に關する件 以上の通にして午後7時30分散會す

入會者承認済

居所或は宛名先	勤務先、職業、稱號	會員別 氏名	紹介者
府下大森町日本特殊會社鑄鋼課	早大工學士	准會員 宇田川光七	渡邊三郎
同 上		" 佐々木吉備三郎	"
神戸市川崎造船所葺合工場製鋼科	早大工學士	" 岡野虎雄	鹽澤正一
福岡縣遠賀郡水巻村宇伊佐座	八幡製鐵所研究所	" 永沼行雄	村上敏雄
横濱市横濱船渠株式會社造機部鍊鐵工場		" 酒井勝	岡敬藏
神戸市西須磨西天神下209	三菱神戸造船所 工學士	" 丸山芳夫	河村驥
大阪府中河内郡玉川村菱江180	工學士	" 小川健一	村上武次郎

退會者承認済

准會員 岡島清人 佐藤元 梅地潔 大島翼 平津濟 牧山貴雄

死亡者 正會員 蛙澤備君 准會員 西垣貞市君 " 千石武雄君 以上三氏の逝去せられたるは誠に哀悼の至りなり茲に謹んで弔意を表す

商工省商工審議會より諮詢 商工審議會產業行政改善に關する特別委員會委員長子爵大河内正敏君及同會諸改善方策に關する特別委員會委員長男爵中島久萬吉君の兩氏より次の通り本會に諮詢ありたり

商工審議會に於て產業行政の改善に關して審議中に有之候處行政系統を整理し手續を簡便にし事務の放活を計り以て生産費の低下を計る事は最も急務と思料せられ候に付右に關し從來種々事業上不便又は支障を感じ居られ候事實並之が不便又は支障を除く爲に如何に改善を加ふるを適當と認めらるる

御意見も有之候はゞ審議の参考に供し度候に付き乍勝手来る六月三十日迄でに或る可く詳細に御申出相成度此段及御依頼候也

昭和2年6月16日 商工審議會 産業行政改善に關する特別委員會委員長 子爵 大河内正敏

商工審議會に於て商工業振興の具體的方策に關し目下審議中に有之候處我國の、生産組織、販賣組織、産業金融及運輸通信の現狀に對し改善の必要を認めらるる事項有之候はゞ右に關し具體的改善の方策に付御意見の御開示を煩はし審議の参考に供し度候條乍勝手来る7月1日迄に御申出相成度此段及御依頼候也

昭和2年6月22日 商工審議會 諸改善方策に關する特別委員會委員長 男爵 中島久萬吉

評議員會 時日 6月30日(木曜日)午後4時30分 **場所** 日本鐵鋼協會事務所 **出席者** 鹽田泰介君 河村 魁君 種子田右八郎君 渡邊三郎君 香村小録君 一色虎兒君 服部 漸君 橫堀治三郎君 立石信郎君 水谷叔彥君 島岡亮太郎君

協議事項

1. 商工審議會産業行政改善に關する特別委員會委員長大河内正敏氏より諮問に對し答申に關する件
2. 商工審議會諸改善方策に關する特別委員會委員長中島久萬吉氏より諮問に對し答申に關する件
以上に付きて次記答申書の如く7月1日附を以て答申する事を決議し、午後8時30分閉會せり

産業行政改善に關する答申書

拜復6月16日附を以て商工審議會に於て御審議中の産業行政の改善に關し

- (1) 従來事業上不便又は支障を感じ居候事實
- (2) 之が不便又は支障を除く爲め如何に改善を加ふるを適當とするや

の2項に付本會の意見を徵せられ候に付ては本會の使命及立場より考慮し専ら鐵鋼事業に關する根本的行政改善の希望案を別紙の通り作製し本會評議員會の決議を経て茲に答申仕候、尙ほ前2項に御指示の行政上箇々の手續諸取扱の不便及支障並に之を除去す可き改善方法に關しては本會より答申致候よりも寧ろ當業者の團體たる鐵鋼協議會並に各會社の答申に譲る事を適當と存候に付凡て省略仕候、又御來示に依れば行政系統を整理し手續を簡便にして事務の敏活を計り以て生産費の低下を計る事云々と有之候得共生産費の低下を計る可き方策は他に幾多重要な施設に俟つもの多く行政改善の結果直接に生産費に多大の影響を及ぼす程の事は無之と存候、併し行政事務の敏活と否とは當業者の事業遂行上無駄の手數と事務の澁滯を除去し之を圓滑ならしむるの效果甚大なるものに有之別紙希望條項は之れ等の改善に對しても相當有效なると同時に鐵鋼國策の遂行上に取りては最も有意義なる施設と相信じ申候

右答申旁々得貴意度如斯に御座候 敬具

昭和2年6月30日

社團法人 日本鐵鋼協會代表者 會長 理事 鹽田泰介 理事 俵國一 理事
 河村 駿 理事 種子田右八郎 理事 渡邊三郎
 商工審議會 産業行政改善に關する特別委員會 委員長 子爵 大河内正敏殿

鐵鋼行政の改善に關する希望條項

- (1) 商工省内外に新に權威ある機關を設け製鐵行政の統一を計り製鐵國策の遂行を期する事
 - (2) 此新設機關に於ては各官廳間の取扱手續の交錯を避くる様にて製鐵行政を主管掌理する外常に左記各項の調査研究を行ひ及び之を遂行するの主動的地位に當らしむる事
 - イ、生産、輸入、需用供給の細目に亘り精確なる統計を作製する事
 - ロ、鐵鋼製品の規格統一及び其實際化
 - ハ、製鐵技術の研究に關し各工場の連絡を計り應用に便ならしむる事
 - ニ、内外利用し得可き製鐵資源を調査し並に海外資源の獲得に關する手續をなす事
 - ホ、本邦製鐵事業の趨勢並に缺陷を調査し改善方策を講じ作業能率の増進を計る事
 - ヘ、海外に於ける各國製鐵鋼業の調査を行ひ當業者の参考に資する事
 - ト、各國鐵鋼製品の本邦製鐵鋼業に及ぼす影響を精査する事
 - チ、本邦製鐵鋼業の助長鐵鋼材輸入防遏政策の講究及び其實施手續を主管する事
 - リ、本邦鐵鋼生産並に販賣組織の合理化に對する調査並に具體化を指導する事
 - ヌ、本邦製鐵業に對する金融改善策の調査並に實際化
 - ル、鐵鋼原料品並に製品の運搬に關する改善策の調査並に實際化
 - (3) 以上各項の調査研究に對しては八幡製鐵所を始め製鐵鋼各工場は勿論公益團體たる日本鐵鋼協會並に鐵鋼協議會等と常に連繫を保ち場合に依りては調査研究費の補助を爲す事
 - (4) 此新設機關首腦部には鐵鋼事業に精通せる経験家専門家を配置し事業の監督指導獎勵を爲し且つ可成行政手續を簡便にし事務の敏活を計る事
- 以 上

諸改善方策に關する答申書

拜復 6月 22 日附貴信を以て商工審議會に於て御審議中の商工業振興の具體的方策に關し

- (1) 生産組織 (2) 販賣組織 (3) 産業金融 (4) 運輸通信

の現状に對し改善す可き點に付き本會へ御諮詢相成候に付ては本協會の使命及び立場を考慮し専ら鐵鋼事業に關する諸改善案別紙の通り作製し本會評議員會の決議を経て茲に答申仕候、惟ふに本邦製鐵鋼業に對する如上改善方策の大綱は多年幾度か繰返し論議せられたるを以て此際更めて特に嶄新なる振興策を樹立する場合にも無之只從來の論議に對する具體的實行策を求むる事は肝要に候得共其細目に亘りては實行の場合に當りて臨機處斷を要する事項多く斷定的の答申困難の事情有之候萬一別紙御参考の一助とも相成候は 幸甚の次第に御座候

右答申旁々得貴意度如斯に御座候 敬 具

昭和2年7月1日

社團法人 日本鐵鋼協會代表者 會長 理事 鹽田泰介 理事 俵國一 理事
河村 駿 理事 種子田右八郎 理事 渡邊三郎
商工審議會 諸改善方策に關する特別委員會 委員長 男爵 中島久萬吉殿

製鐵鋼業振興に關する答申條項

第1. 生産組織の改善

本邦製鐵鋼業の生産組織は原則として八幡を中心とする官民製鐵所の大合同に依るを可とする事に就ては已に從來官民有識者議論の一一致する處にして今更論議を繰返すの必要なかる可し然れ共其實行の方法に漸進、急進あり又組織は半官半民となす可きや又は純民營となす可きや、又各工場資產の整理並に評價の方法に就ても實行上必ずしも一定不變の原則を求むる事難きも概ね左記範圍に就て考究す可きものと思考す

(1) 漸進的合同説、一時に全部の大合同を纏めんとする事は困難、支障、百出し急速に且つ圓満に之を收集する事困難なる可きを以て先づ部分的合同より漸次大合同に入るを可とするものにて本邦製鐵鋼業は其所在地別又は資本系統等の關係より利害共通のもの部分的に合同し機を見て大合同に進む事を主張するものあり

(2) 急進的合同説、今日官立八幡製鐵所は本邦鐵鋼生産の過半を占め民間の製鐵鋼業は到底之と對抗して大なる發展を期する事不可能なるを以て八幡の除外せる合同は意義を爲さざるを以て同所を中心とし寧ろ一氣呵成に大合同を促進するを可とするものなり

(3) 新合同製鐵組織より大合同に入るを可とする説

本邦製鐵鋼業に當分の内相當の保護獎勵を加へ之を助長するに於ては銑鐵に於ても鋼材に於ても目下の設備を整備充實して現在の需用を充すに足るも將來の需用増加（例令へば十年後の需要）を豫想して官民又は民間合同組織の新製鐵所を計畫し之を中心として既存官民製鐵所を合同するを便宜とするものなり

(4) 合同組織を半官半民とす可きや、又は純民營とす可きや

八幡製鐵所を中心として半官半民の合同組織を適當と認むるの議論從來多數を占むるも（之は一に官立八幡工場の買收資金の關係より来るものと考へらる）半官半民組織にも亦一利一害ありて政府の交送と共に首腦者の頻々たる交送を餘儀なくせられ首腦者は安じて其全勢力を事業に集中没頭する事能はざるの缺點あり純民營を希望する向亦少なからず或は理想を民營に置き中間的便法として半官半民組織による事も亦一方法たらんか尙本邦製鐵鋼業大合同の實行は國營によるを捷徑にして便利なりとなすの説なきに非ざるも聊か時代錯誤の嫌なきにあらず

(5) 資產の評價及整理

固定資產の評價は權威ある評價審議機關を設け時價に依る事とし資本金の切下を行ひ各會社の

有する負債は優先株として資本金に組入るゝ等の方法を採用して合同後の新會社に後累なきを期す可きも各會社の内容は頗る複雑にして倒底一齊に律する事難かる可く尙ほ整理の能否に不拘合同を希望せざる向もある可く必ずしも全部の合同を期する事難かる可し又全部を合同統一する事の不可能なる事は諸外國の例に徴するも明かなる事なり

以上諸項に掲ぐる合同の方法に就ては實行の機に臨み充分なる考慮を必要とし決して輕々に速断す可き事にあらず宜しく慎重審議の上萬違算なきを期す可きなり而も地方的其他の關係より利害共通のものの小合同の如きは可成速に之を促進し漸次圓滿に終局の目的たる大合同に到達するに至らん事は吾人の切望する處なり

第2、販賣組織の改善

第一項の生産組織の改善が解決されたる暁に於ては販賣組織も亦自然に解決せられ別箇の問題となすの必要なきも現状に於ける各箇別の經營狀態に於ては銑鐵鋼材共に生産數量並に品種を協定し共同販賣機關を設置するを適當とす昨年7月1日以降銑鐵共同組合は組織せられ經過頗る順調なり鋼材に於ては目下八幡製鐵所對民間製鋼工場間に品種及數量に關する生産分野の協定成立し本年5月1日以後實施中なるも尙ほ民間各工場に於ける分野を協定し更に共同販賣に進むを適當なりと認む

生産者より需用者の手に渡る迄に餘り多くの手數を経るを要し無駄の費用を加重する事は鐵鋼業に取りても他の産業と同一にして可成中間仲買人の手數を省くの手段を講じ需用者の蒙る負擔を輕減す可きなり

第3、產業金融改善

興業銀行の組織改善は產業銀行の新設により又は低利資金の融通に依り鐵鋼事業資金の融通を圓滑ならしむる事は從來屢々希望せられたる處なるも事業の整理及組織の改善により經營の基礎を強固ならしむるに非ずんば投資を促す事困難なりと感ぜらるゝにより金融組織の改善と同時に當業者は努めて事業の整理集約を計りその基礎を確立する事は最も必要なる事項なりと認めらる

第4、運輸通信の改善

鐵鋼業原料及製品運搬費の高價なる事は本邦鐵鋼業の經營上不便不利とする處なるを以て重要工業助長の國策上の見地より競争對手國たる白耳義及印度の諸例を參照し平均毎哩1錢2厘程度に運賃の輕減を計られん事は當業者の切に希望する處なり

本邦に於ける港灣並に海陸運搬設備の不備なる事は鐵鋼業經營上原料並に製品の積込積卸に冗費を要する事多く諸外國に比し特に不利とする處なるを以て政府に於て港灣の修築をなすの外民間事業者の單獨なる企業計畫に對しても充分之を助成するの方法を講ぜられん事を希望す
通信に就ては鐵鋼業上の見地より特記すべき事なし

以上